

平成 30 年度
事業報告書（案）

自：平成 30 年 4 月 1 日

至：平成 31 年 3 月 31 日

社会福祉法人 知立福社会

平成 30 年度 事業報告書

自：平成 30 年 4 月 1 日

至：平成 31 年 3 月 31 日

社会福祉法人 知立福祉会

◆◇目次◇◆

本部事業報告	1
文書送付一覧表	4
事業概要	5
特別養護老人ホーム事業報告	
入所者状況	7
苦情受付報告	9
疾病障害別・受診状況	16
給食状況	17
行事報告	20
実習受け入れ・職員状況	22
施設外研修参加者一覧表	23
施設内研修・勉強会	27
会議・委員会実施報告書	29
ボランティア様受け入れ状況	34
短期入所（ショートステイ）事業報告	36
通所介護（デイサービス）事業報告	
利用者状況	37
行事報告・施設外研修	38
施設内研修（勉強会）・会議・実習受け入れ・職員の状況	39
訪問介護（ヘルパー）事業報告	40
居宅介護支援事業所（知立）事業報告	42
居宅介護支援事業所（若林）事業報告	45
在宅介護支援センター事業報告	47
グループホーム事業報告	52
若林通所介護（デイサービス）事業報告	55

平成30年度本部事業報告

1. 本部所在地 愛知県知立市昭和2丁目4番地3
2. 代表者 長嶋 眞澄
3. 役員定員 理事 9名 監事 2名 評議員 10名 評議員選任解任委員 3名
4. 事業の目的

本会は、多様な福祉サービスが、その利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的としています。

5. 実施事業

・役員会の開催

年月日	評議員会	理事会
30. 5. 28		第60回理事会 議案審議 1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度決算報告について 3. 第50回評議委員会の開催について 報告事項 ・平成29年度理事長専決事項報告
30. 6. 19	第50回評議員会 議案審議 1. 平成29年度決算について 報告事項 ・平成29年度理事長専決事項報告 ・平成29年度事業報告	
30. 10. 26		第61回理事会 議案審議 1. 平成30年度第1次補正予算について
31. 3. 25		第62回理事会 議案審議 1. 平成30年度第2次補正予算について 2. 平成31年度事業計画について 3. 平成31年度予算について 4. 給与規程の一部改定について 5. 就業規則の一部改定について 6. 評議委員選任・解任委員の選任について

・監事監査の実施

平成 30 年 5 月 16 日実施

・施設経営（詳細は 6 ページ：「事業概要及び実績」参照）

- ①特別養護老人ホーム ほほえみの里
- ②ほほえみの里デイサービスセンター
- ③老人短期入所生活介護事業所 ほほえみの里
- ④老人居宅介護等事業 ほほえみの里
- ⑤居宅介護支援事業所 ほほえみの里
- ⑥グループホーム ほほえみの里若林
- ⑦デイサービスセンターほほえみの里若林

・委託事業（詳細は 6 ページ：「事業概要及び実績」参照）

- ①在宅介護支援センター ほほえみの里
（地域型：知立市より委託）

6. 社会福祉法人減免制度の実施

- ・特別養護老人ホーム 1 名対象

7. 会議・委員会

- ・入居選考委員会 第 1 回：平成 30 年 4 月 18 日
第 2 回：平成 30 年 7 月 18 日
第 3 回：平成 30 年 10 月 17 日
第 4 回：平成 31 年 1 月 16 日

8. 研修の参加

- ・年月日：平成 30 年 12 月 5 日
参加者：河村基次
内 容：社会福祉事業者による苦情解決制度受付担当者研修会
- ・年月日：平成 31 年 1 月 21 日
参加者：三隅真琴
内 容：社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会

9. 第 3 回ほほえみの里介護認定試験（法人内の認定試験）の実施（平成 31 年 2 月 5 日）
受験者数 4 名 合格者数 0 名

10. 地域行事への参加

- ・福祉祭り（平成 30 年 10 月 21 日）
- ・町内清掃（毎月第一・第三日曜日）

平成30年度文書送付一覧表

<知福発>

年月日	番号	送付先	用 件
30. 4. 17	1	理事・監事各位	理事会開催のご案内
30. 4. 17	2	監事各位	監査のお願い
30. 4. 17	3	第三者委員各位	苦情受付報告ご出席のお願い
30. 6. 1	4	評議員各位	評議員開催のご案内
30. 6. 4	5	監事各位	評議会開催のご案内
30. 9. 7	6	公益財団法人 J K A	公益財団法人 J K A の補助事業しんせいについて
30. 9. 24	7	理事・監事各位	理事会開催のご案内
30. 12. 10	8	若月 舞様	内定通知書
31. 2. 6	9	理事・監事各位	理事会開催のご案内
31. 3. 20	10	内定者各位	ご案内

<ほほ発>

年月日	番号	送付先	用 件
30. 7. 2	1	ボランティアあおみの会 代表 神谷英子様	夏祭りボランティア派遣依頼
30. 7. 19	2	入居者ご家族様	夏祭り開催のご案内
30. 7. 24	3	知立市社会福祉協議会 会長 竹本 有基様	駐車場使用許可のお願い
30. 7. 25	4	知立福祉体育館 代表者様	施設使用許可願
30. 11. 7	5	特定非営利活動法人 和 代表 鈴木峯保様	施設勉強会における講師派遣のお願い
30. 12. 3	6	ボランティアあおみの会 代表 神谷英子様	もちつきボランティア派遣のお願い
31. 2. 20	7	入居者ご家族様	平成30年度「家族説明会」開催のご案内
31. 3. 19	8	ご家族会出席者様	平成30年度「家族説明会」開催のご案内

事業概要及び実績

1. 所在地 愛知県知立市昭和2丁目4番地3

2. 建物面積 4,098.45㎡（鉄筋コンクリート造瓦葺2階建）

3. 敷地面積 4,122.75㎡（知立市より無償貸与）

4. 施設及び事業内容

・特別養護老人ホーム

事業開始年月日 平成15年11月1日
入所定員 79名
サービス 生活全般の介護及び健康管理等を長期間提供
利用料（自己負担） 原則介護保険給付額の自己負担割合と食費、居住費

・短期入所生活介護事業（介護予防）

事業開始年月日 平成15年11月1日
入所定員 7名
サービス 生活全般の介護及び健康管理等を短期間提供
利用料（自己負担） 原則介護保険給付額の自己負担割合と食費、居住費

・デイサービスセンター（介護予防）

事業開始年月日 平成15年11月1日
利用定員（1日当り） 40名
サービス 入浴・食事(昼食・おやつ)・健康チェック・送迎等のサービスを提供
事業対象地域 知立市・安城市・刈谷市・豊田市
利用料（自己負担） 原則介護保険給付額の自己負担割合と食費（昼食代）

・訪問介護事業所（介護予防）

事業開始年月日 平成16年4月1日
サービス ホームヘルパー2級以上のホームヘルパーを家庭に派遣し、身体介護(入浴・食事・排泄等)、生活援助(調理・掃除・買物代行等)をする。
事業対象地域 知立市・安城市・刈谷市（第1号事業のみ知立市）
利用料（自己負担） 原則介護保険給付額の自己負担割合

・在宅介護支援センター <知立市からの委託事業>

事業開始年月日 平成15年11月1日
サービス 昭和地区の在宅老人及びその家族に対し保健・医療・福祉に関する様々な相談援助を提供する。

・ 居宅介護支援事業所

事業開始年月日	平成18年4月1日（知立拠点） 平成25年5月1日（安城拠点）
事業終了年月日	平成27年11月30日（安城拠点）
サービス	要支援・要介護の方の介護予防及び介護に関する居宅介護計画の作成、介護保険制度や申請等についての援助、居宅サービス事業所との連絡調整その他の便宜の提供をする。

・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

事業開始年月	平成27年7月1日
利用定員	18名
サービス	認知症の高齢者が1ユニット9人を一つの単位とした形態で、スタッフの支援のもと共同生活をするることにより、認知症の進行を穏やかにし、自分らしく生活する場を提供する。
事業対象地域	豊田市
利用料（自己負担）	原則介護給付費の自己負担割合と食費、居住費、日用品費、教養娯楽費

・ デイサービスセンター若林（介護予防）

事業開始年月日	平成27年7月1日
利用定員（1日当り）	15名
サービス	入浴・食事(昼食・おやつ)・健康チェック・送迎等のサービスを提供
事業対象地域	豊田市
利用料（自己負担）	原則介護保険給付額の自己負担割合と食費（昼食代）

特別養護老人ホーム事業報告

入居者状況

(1) 月別入退居別状況

平成30年4月～平成31年3月

経路 区分		入 居 者							退 居 者					月別月末在籍者数
月別	性別	在 宅			老人保健施設	医療機関	他施設	計	死亡	医療機関	他施設	家庭復帰	計	
		独り暮らし	老人夫婦	家族等の同居										
4	男							0	1(1)				1	68
	女				1			1	1(1)				1	
5	男					1		1					0	68
	女			1				1	1(1)	1			2	
6	男							0	1(1)				1	66
	女					2		2	3(2)				3	
7	男							0	1(1)				1	64
	女	1						1	1(1)	1			2	
8	男			1				1	1(1)				1	62
	女							0	1(1)	1			2	
9	男					1		1					0	60
	女							0	3(3)				3	
10	男			1	1			2		1			1	64
	女	1			1	2		4	1				1	
11	男							0					0	63
	女			1			1	2	3				3	
12	男							0					0	64
	女			1			1	2	1				1	
1	男			1				1					0	65
	女	1						1	1				1	
2	男							0	1	1			2	61
	女		1		1			2	4(3)				4	
3	男			1				1					0	66
	女			1	3		1	5	1(1)				1	
合 計		3	1	8	7	6	3	28	26	5	0	0	31	

※退居者死亡数欄の()内人数は、施設内で看取りを行なった方的人数です。

(2) 要介護状況

平成31年3月31日現在

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0	0	3	6	1	10
女	1	2	10	21	22	56
合計	1	2	13	27	23	66

(3) 年齢別

平成31年3月31日現在

	60歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	0	2	6	2	10
女	0	0	3	8	23	22	56
合計	0	0	3	10	29	24	66

(4) 市町村別

平成31年3月31日現在

知立市	安城市	刈谷市	豊田市	豊橋市	名古屋市	合計
42	12	7	3	1	1	66

(5) 待機者

平成31年3月31日現在

知立市	安城市	刈谷市	その他	合計
77	23	12	15	127

- (6) 新規入居者の認知症高齢者の日常生活自立度（日常生活継続支援加算条件）
 ※新規入居者のうち認知症自立度のランクⅢ以上に該当する利用者の割合が届出日が属する月の前6か月及び前12か月について、65%を超えていること。

平成31年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規入所者数 (A)	1	2	2	1	1	1	6	2	2	2	2	6
うち認知症である者 (B)	1	1	1	0	1	1	4	2	1	2	1	6
前12月の合計	A		28				前6月の合計	A		20		
	B		21					B		16		

前12月平均
75%

≥65%

又は

前6月平均
80%

≥65%

平成 30 年度 特別養護老人ホーム苦情受付報告

①平成 30 年 4 月 29 日 在宅介護支援センター相談員介入利用者ご家族 苦情 (職員対応について)

<内容>

ご家族(長男)より、在介相談員が何度も母の所に訪問に来ているようであるが、その件について苦情を訴えられる。

母は認知症もありながらも、ギリギリではあるが独居生活をしている。病院にも受診して、主治医より「認知症にはあまり環境を変えないようにし、規則正しい生活をするのが好ましい」と聞いており、息子としてもあまり刺激を与えないように注意しながら支援している。

現時点では、福祉のサービスの利用は、本人にとっては環境を変えることにもなるし、混乱をさせてしまうので考えていない。市役所にもそのような話をしている。市役所からもサービスを必要とした時に、家族の方から相談してもらえればいいと聞いている。

それにも関わらず、最近ほほえみの里の相談員が訪問している様子があり、電話も何度か頂き、求めてもないパンフレットや案内が置いていかれていた。

家族が求めていないにもかかわらず、勝手に訪問され、認知症がある母が混乱して、怖がって、ノイローゼのようになっておかしくなっているので迷惑である。

認知症という事を考え、家族としても母に対して余計な刺激を与えないように、腫れものに触るかのように気を付けて関わっているのにも関わらず、知らないところで勝手に訪問され、母に刺激を与えられ、最近の母の様子がおかしくなっている。そのことについてどう責任をとってもらえるのですか、と少し興奮気味に訴えられる。

電話対応した生活相談員が、在介相談員の相談記録を確認しながら対応する。在介相談員が訪問した経緯を確認すると、民生委員からの依頼で動いている経緯を説明するも、ご家族は民生委員とも直接話をしたことがあるとのこと。その時に、ほほえみの里のデイサービスの利用やほほえみの里に相談することのアドバイスを受けたが、今は利用を考えていないという事をお伝えしたにも関わらず、ほほえみの里からの訪問があったことについて不快に思われている様子。

また、近所の方でほほえみの里のサービスを利用している知人がおり、その方との関係が良好ではないとの事で、ほほえみの里のサービス利用は望んでいないとのこと。関わりを望んでいないほほえみの里に関係する職員が訪問していること自体が、不快で不信感を抱かれている様子。(近所の方から、母親が徘徊しているとか、迷惑を掛けているという事実と異なる誹謗中傷を受けていると認識されている様子。近所の方が心配して動いていることも、逆に被害的に受け止められている様子が伺える。)

専門職としての対応についても苦言を呈される。認知症のある方への関わり方について、初対面の人でしかも男性にしつこく訪問されたら、本人が怖がったり、パニックになることぐらい素人でも分かるのに、資格を持った専門の方がそのような対応をすることが信じられないと話される。

<事実確認と対応>

在宅介護支援センター相談員に、申出内容報告と介入内容の確認を行う。民生委員からの相談と介入の依頼があり、何度か訪問はしているが、本人に会えたことは数回で、家にあがりこんだことは一度もない。昨日も訪問しているが、挨拶を交わした程度で1分もかからない程度のやり取りであった。

ご家族とは一度も話をすることができていないため、相談を受けた以上は状況把握やご家族の思いを把握する必要性があり、何度か連絡を取ろうと努力をしてきたが、電話にも出てもらえず一度も繋がることができなかったとのこと。

併せて民生委員にも申出内容報告と事実確認を行う。早朝から近所の家の呼び鈴を押したり、道路を危なく渡ったり、近所の人と喫茶店に出掛けた際に、お金を持たずに出掛けるので、近所の方が立替えても、そのことを忘れてしまったり、近隣住民より心配だから何とかしてほしいと民生委員へ相談が入った経緯があるとのこと。過去に警察に保護されることも何度かあった。郵便物も取り込めないことや、町内会の回覧板や町内会費の集金も滞る事もあり、心配された地域住民からの相談内容から、対応に困り在介の相談員へは相談していたとの事。

最近も、町内会の役員を本人の状態から困難と判断し、配慮して役員を免除したら、ご家族から「本人はやる気があったのに役割を奪われた」と被害的に怒って訴えられたことがあったとのこと。近隣住民としてもいろいろ心配して気にかけているのに、なかなかご家族にも理解してもらえず、逆に被害的に訴えられることに困っているとのこと。

直接連絡をとっても、恐らく一方的にクレームを言われることから、今後の対応については民生委員と在介相談員で検討していきたいとのこと。

【その後の状況】

ご家族の意向から、ほほえみの里からの介入は差し控え様子をみていたが、現在本人は入院中で、知立包括支援センターが関わり、長男とは別の家族がキーパーソンとなり、在宅サービスを検討しているとの事。長男からの申出内容の中で、ほほえみの里のサービスを利用している方が近所におり、その方との関係が良好ではないとの事で、ほほえみの里関係のサービス利用は望まない意向があった為、ほほえみの里以外の居宅介護支援事業所を検討しているとのこと。

②平成 30 年 6 月 18 日 ご家族 特養 苦情（職員対応について）

＜内容＞

ヘルプ勤務にきている知立南職員より報告。（ご家族と親が知人）

ご家族（長女）が面会にみえた際に手にアザがあり、本人に確認すると「男の人に叩かれた」と話された。その後も一度、男性職員が勤務に入っている時に面会にみえ、その男性職員の目の前で直接「この人に叩かれた」と訴えがあつたが、その際に男性職員は肯定も否定もすることなく、何もその言葉に対して説明もなかった。面会の帰りに利用者様と一緒に男性職員も見送ってくれたが、その際に職員が頭を深々と下げて見送られた。その行為が“叩いたことを認めた謝罪の行為”とも受け止められ不安になった。それから不信感が募り、施設に対して相談した方がいいのか迷っており、不安な日々を過ごされている様子であることを事前情報として報告を受ける。

また、その他にも施設入居前に関わりのあったほほえみの里ヘルパー職員にも、勤務時間外に外部で会った際にも同じようなことをご家族から相談されていたことを確認する。

ご家族としては、事実を知り不安を払拭していきたいとの思いを持っているが、なかなか相談できずにいる為、生活相談員河村から連絡を取らせていただき、一度直接話を聞かせていただくよう調整する。

＜事実確認と対応＞

平成 30 年 6 月 18 日（月）19 時よりご家族（長女）来所にて頂き、申出内容の確認を行う。

5 月中旬の月曜日（恐らく 5/14 の 20 時頃）に面会にみえた際に、食堂で夕食であつた。食堂の本人の横に座るなり、本人が怒った様子で「この人に叩かれた」と、その日の遅番勤務であつた男性職員の A 氏の方を指して訴えられた。その訴えを目の前で聞こえていたと思われる A 氏は、否定することも、その訴えに対して説明する事もなく、黙ったまま下を向いて業務を続けていたので、ご家族も戸惑いながら本人に「早くご飯を食べよ」と声を掛けて様子をみていた。

モヤモヤしながらも帰宅しようとしたら、A 氏が「一緒に見送りましょうか」と本人を連れて見送っていただき、本人の車椅子の右隣で両膝を付いて深々と頭を下げられたとの事。

いつもそのような見送られ方をされたこともなかったし、膝をついて深々と頭を下げる行為が、謝罪（土下座のような）のように受け取れもしたため、叩いた行為に対して A 氏が認めたという事であれば、そのような施設に預けていることに対して不安が募り、心配で知人である知立南職員の母親に相談したとの事。

その 2 日後に面会に来た際に、手にアザがあり保護テープが貼られていたので、そんなことはないと思いつつ、叩かれてアザができたのかと不安に感じられた様子。

せめて、初めに「この人に叩かれた」と言われた時に、A氏から「先程、ちょっと手が当たっただけですよ」とか「ちょっと肩をポンポンと叩いただけだったんですよ」などの説明や、「誤解を与えるような事になってしまって申し訳ありませんでした。そのようなことはありませんでしたよ」などの謝罪や説明があれば、こんなに悩むこともなかったとのこと。

その説明があれば、本人も認知症もあるし、勘違いでもしたのだろうと疑うようなことはなかったと思うが、説明も謝罪もなく黙って頭を下げられておしまいだったので、いろんなことを想像して不安になってしまった様子。

その後も面会の際に、「みんなやさしい？」と聞くと「みんなやさしいよ」とも言われるし、「男の人やさしい？」と限定した質問をしても「やさしいよ」と言われたので、本人の勘違いかもしれないとも思っており、決して大きな問題にはしたくないため、もうしばらく様子をみたいと考えておられる。

しかし、面会も敢えてA氏がいない時に来るなど、面会にも来づらくなってしまった事実もあり、悩んでいる様子は変わっていないと思われる。

ご家族としては、もうしばらく様子をみて、また本人から同じような訴えがあったら相談しようと考えていたため、現時点では男性職員本人には直接この申出内容を伝えることは望んでみえない。生活相談員含め、施設職員にも家族の抱えている不安を聞いて理解してもらい、今後そのような事がないようにA氏を見守って欲しいとの要望がある。

【その後の対応】

A氏を見守る環境を考えると、生活相談員は常時現場にいないため、一緒に働く現場の主任リーダー、リーダー、また現場を統括し現場のヘルプにも入っている介護主任にも内容を把握してもらった上で見守っていく必要があるため、今回の相談内容について情報共有させていただく事を了承いただく。

また、A氏の利用者様に対する振る舞いや接遇について、今後個別指導が必要と判断した場合は、個別で指導する場を設定していくことを説明し、ご了承頂く。

今後の男性職員を観察した様子については、今後も経過報告させていただくとともに、ほほえみの里全体としても、引き続き虐待防止の取り組みに尽力していくことをお約束し、ご家族にもご理解いただく。

※虐待防止の取り組みについては、施設全体勉強会の接遇勉強会において毎年取り組んでいることと、虐待報道がある度に、報道内容を会議で話題に挙げ、他人事にせず自らが振り返る機会にしていることを説明させていただく。

※その後、ご家族より心配な訴えはないまま、7月7日に入院となり、施設復帰困難なことから7月25日付で退居となる。

③平成 30 年 9 月 14 日 ショート利用者・職員 苦情（職員対応について）

＜内容＞

ショートステイご利用者の S 様が、K スタッフが他の利用者様への対応で不適切な行為をしているという内容の訴えを、複数のスタッフに話をしていることを確認。

内容としては、K スタッフが利用者様の体を揺すったり、叩いているように見えて怖いとの内容。不適切行為と受け止められる内容を、K 以外のスタッフが確認し報告があったため、虐待と捉えかねられない訴え内容について、事実確認と注意・指導が必要なケースと捉え、申出受付として挙げることとなる。

＜事実確認と対応＞

平成 30 年 9 月 19 日（水）21:00～22:00

生活相談員河村より対象職員 K スタッフに話を伺う。申出内容を報告し、K 職員本人が自覚しているか確認する。

心当たりとしては、頻繁に大きな声を出される利用者様への対応の中で、誤解を与える関わりがあったかもしれないと認識している。内容としては、大声に対して周囲の他の利用者の方が不快感を示したり、怒ってしまわれる方もみえる為、静かにしていただくよう対応することがあったが、今回申出された利用者も、大きな声を出される利用者様の隣で不快を示されることもあったので、目の前で対応した際に、落ち着いて頂くように対応したつもりであったが、口調が強かったり、体を揺すっているように映ってしまったことがあるかもしれないとのこと。ただし、強い口調になってしまったことはあったかもしれないが、虐待のような体を叩くような行為は絶対にしていないと説明がある。

また、最近の K 職員自身の精神状態についても確認。新人育成においてユニットでいろんな問題が重なり、職員教育が上手くいかなかったストレスや、日々の過酷な勤務状況における気持ちのゆとりの無さあった。また、健康診断の結果で指導対象となり、健康管理に関する注意を受けたことで、自分自身の中でイライラしやすい状況があったかもしれないことを認める。そんなイライラしていた時に、無意識に声掛けや表情に表れてしまっていたのかもしれないことを振り返り、そのことで利用者様に怖い思いをさせてしまったことを大変申し訳なく思っていると反省している。

【今後の対応】

自分自身がそんなつもりはなくても、今回の件で利用者様に恐怖を感じさせてしまった事実を真摯に受け止め、今後も自分がイライラした時に怖い印象を与えてしまう要素を持っていることを自覚し、言動や表情に注意していくよう指導し、本人も了解する。

今後も、今回のように利用者や他の職員など、周囲や外部から不適切ケアにおける報告が上がった際は、その都度声掛け、注意、指導していくことを説明する。本人からも、誤解を招く言動があった際は、その都度時間をおかずに、直接声掛け、指導して欲しいとの要望もあり対応していくこととなる。

平成 30 年度 事故発生状況（病院受診・治療を要した事故）

①平成 30 年 6 月 21 日 午前 5 時 10 分頃 発生 要介護 4 認知症あり

他の利用者の排泄介助中に、物音がしたため本人の隣の居室へ訪室すると、洗面の前で倒れており、左耳の後ろより出血しているところを発見する。その他の外傷はなく、本人も「大丈夫」と話される。看護師に連絡し、処置を行う。

その後、午前 7 時 30 分頃にも再度フロアーでふらつき転倒してしまわれる。傷口が 1 cm 弱であるが、えぐられたような深い傷であったため、縫合の必要性があると思われ八千代病院へ受診となる。

普段から独歩にて歩行可能な方である。認知症重度で危険予測が困難なため、普段から他の利用者様の居室に入ってしまう事もあり、職員の見守りの中で生活していただいていた。夜間は職員一人の為、他利用者の介助に入っていた間に、目が覚めて起きて歩かれていたと思われる。ここ 2 日間程不眠の状態であったことから、夜間起きて歩かれた際に、ふらつきがあり転倒につながったと思われる。

診察後、頭部 CT 検査と 4 針縫合。頭部骨折なく異常はなくいつもと様子がおかしかったら再度受診するよう指示あり。

その後、歩行困難となり現在は車イス生活となっている。

②平成 30 年 10 月 15 日 午前 10 時 30 分頃 発生 要介護 3 認知症あり

9 時 30 分頃訪室すると、ベッド横の床マットの上で、左側を下にして丸まって転倒されているところを発見する。頭部より出血みられたため、看護師により傷の確認を行うと、左眉下に 1.5 cm 程の切創あり、圧迫して止血したが、傷が深いため、縫合が必要と思われ八千代病院へ受診となる。

ベッド上から起き上がった際に転倒したと思われるが、意識障害はみられず、床で打撲して切創したと思われる。

本人認知症重度であるが、少し目が離れた間に車椅子より立ち上がり歩行される方であったため、細目に巡視したり、見守りやすい居室にて支援を行っていた。

当日、少し体調が悪く、食堂ではなく居室で食事を摂っていただき、細目に訪室しながら様子見ていたが、巡視と巡視の間に動かれ転倒したと思われる。

診察後、頭部 CT 検査と 4 針縫合。頭部骨折なく頭蓋内出血もない。古い脳梗塞がたくさんあり委縮も強く循環が悪い状態ではある。2～3 週間以降に慢性硬膜下血腫の症状が出る可能性もあるため、今後いつもと様子がおかしかったら再度受診するよう指示あり。10 月 22 日（月）に外来受診にて抜糸。

※その後、落ち着いて生活されていたが、平成 31 年 1 月 28 日に死亡退居となる。

③平成 31 年 1 月 11 日 午前 11 時 30 分頃 発生 要介護 4 認知症あり

11 時 30 分頃 隣のユニット食堂にて車椅子から前のめりに転落しているところを発見する。顔面から床に落ちたと思われ、左眉上に約 3 cm の裂傷、鼻上、鼻下に傷があり、出血量も多く八千代病院へ救急搬送となる。

本人認知症あるが、普段は車椅子から立ち上がる行為はみられなかったが、フロアーを車椅子で散歩されることはあった。隣のユニットまで移動していた際に、食堂のテーブル付近で通路が狭く、方向転換が出来ずに、車椅子から立ち上がるなどして転落されたと思われる。隣のユニットスタッフは、転倒時は排泄介助の為にトイレに入っていた。

診察後、頭部 CT 検査と縫合。脳出血はなく、左眉上の裂傷は縫合。2～3 週間以降に慢性硬膜下血腫の症状が出る可能性もあるため、様子がおかしかったら再度受診するよう指示あり。1 月 12 日（土）に脳外科受診し CT 検査の結果、鼻の骨折を確認。傷は消毒処置行い、1 月 18 日（金）に抜糸となる。

その後、普段通りの生活をされているが、これまで車椅子から立ち上がる行為みられなかったが、立ち上がり行為を含めて車椅子にて散歩される際の見守りについて、他ユニットスタッフ含めて見守り体制を強化し対応している。

平成 30 年度に特養にて発生した事故(治療を要した事故)は以上の 3 件でした。事故対策委員会において「アクシデント・ヒヤリハット」分析、再発防止策の検討、防止策の実施及び啓発活動、対策後の評価等を実施し、安全対策に努めてまいります。

疾病障害別状況

平成31年3月現在

疾病 \ 性別	男 (人)	女 (人)	計
脳血管障害	7	25	32
呼吸器系障害	1	5	6
循環器系障害	5	26	31
新生物	1	1	2
感染症	0	0	0
内分泌系疾患	1	7	8
血液系疾患	0	0	0
神経系疾患	0	3	3
消化器系疾患	1	10	11
泌尿器系疾患	0	5	5
筋骨関節疾患	2	25	27
精神障害（認知症を含む）	2	36	38
計	20	143	163

受診状況

	内 科		老年科		整形外科		外 科		脳外科		神経内科		婦人科		泌尿器科		皮膚科		精神科		耳鼻科		眼 科		歯 科		救急外来		入 院	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
4	71	75	2	2	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	32	38	12	13	0	0	3	4	34	70	1	1	5	67
5	64	51	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	40	49	11	11	0	0	3	3	36	84	1	1	3	38
6	52	66	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	41	53	11	11	18	18	1	1	36	86	2	2	4	43
7	58	68	2	2	0	0	2	3	0	0	1	1	0	0	0	0	37	48	11	12	22	22	2	2	31	68	2	2	6	114
8	64	70	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	36	66	11	11	22	22	2	1	37	82	0	0	9	101
9	41	53	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	3	2	11	11	0	0	2	2	33	75	2	2	4	65
10	57	68	1	1	0	0	2	1	1	1	1	1	0	0	2	1	33	33	11	11	1	1	3	3	32	73	2	2	6	107
11	54	57	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	48	50	11	11	0	0	2	2	33	98	2	2	7	75
12	58	60	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	47	52	10	10	0	0	1	1	43	78	2	2	6	65
1	51	54	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	0	0	0	0	22	22	11	11	0	0	1	1	36	93	2	2	5	96
2	61	74	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	29	31	11	11	0	0	1	1	34	83	1	1	5	54
3	52	58	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	1	1	1	1	21	22	10	10	0	0	6	7	32	86	1	1	6	66
計	683	754	5	5	5	5	13	14	3	3	15	15	2	2	5	4	389	466	131	133	63	63	27	28	417	976	18	18	66	891

給食状況

平成30年度月別食数（特養・短期入所）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
朝食合計	2,057	2,100	2,035	2,117	2,002	1,948	2,053	2,055	2,130	2,139	1,891	2,100	2,052
朝食平均	69	68	68	68	65	65	66	69	69	69	68	68	67
昼食合計	2,060	2,199	2,080	2,167	2,043	1,992	2,194	2,107	2,191	2,194	1,937	2,199	2,114
昼食平均	69	73	69	70	66	66	71	70	71	71	69	71	70
夕食合計	2,061	2,125	2,047	2,120	2,005	1,960	2,053	2,071	2,137	2,155	1,899	2,125	2,063
夕食平均	69	71	68	68	65	65	66	69	69	70	68	69	68

平成30年度平均栄養摂取量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
エネルギー (kcal)	1,409	1,414	1,395	1,400	1,388	1,402	1,367	1,363	1,373	1,394	1,370	1,377	1,388
たんぱく質 (g)	50.2	50.1	49.7	49.3	49.2	50.2	48.3	48.2	48.1	49	48.5	48.8	49.1
脂質 (g)	39.8	39.7	38.2	38.2	39	37.2	37.5	34.9	37.4	37.6	37	36.1	38
カルシウム (mg)	608	609	595	601	594	610	591	596	591	616	612	613	603
鉄分 (mg)	8.7	8.7	8.5	8.6	8.5	8.8	8.3	8.4	8.2	8.8	8.4	8.7	9
ビタミンD当量 (μg)	621	604	627	608	614	605	597	593	600	659	632	651	618
ビタミンB1 (mg)	0.6	0.57	0.58	0.56	0.61	0.59	0.54	0.55	0.57	0.62	0.6	0.58	0.58
ビタミンB2 (mg)	0.75	0.76	0.75	0.74	0.75	0.74	0.71	0.7	0.71	0.75	0.75	0.77	0.74
ビタミンC (mg)	65	64	66	61	66	60	65	61	69	66	71	68	65

平成30年度食事関係行事

4月第1週	お花見弁当
5月4日	こどもの日 (鯉のぼり散らし寿司、揚げ出し豆腐、いちごババロア、すまし汁)
6月25日	デザートバイキング
7月6日	七夕 (いなり寿司、七夕そうめん、焼き茄子の肉味噌かけ、水ようかん)
7月20日	土用牛 (ミニうなぎ丼、冷やしうどん、かき揚げ)
8月25日	ほほえみの里夏祭り
9月17日	敬老の日 お祝い膳 (赤飯、タラの西京焼き、鶏しんじょうの照り煮、紅白なます、茶わん蒸し、抹茶寒天)
11月1日	開所記念日 (握り寿司、天ぷら、お椀盛り、ようかん)
11月28日	防災訓練(非常食)
12月22日	冬至 (ご飯、南瓜と豆腐の落とし揚げ、春雨炒め、モロヘイヤの中華和え、味噌汁)
12月24日	クリスマス (リゾット、煮込みハンバーグ、キッシュ、いちごフルーチェ)
12月31日	大晦日 (ご飯、柚子香りそば、ブロッコリーとコーンの炒め物、なめ茸おろし)
1月1日	お正月膳 (ちらし寿司ケーキ、蟹甲羅グラタン、筑前煮、茶わん蒸し、芋きんとん)
1月7日	春の七草 (七草粥、豚と根野菜の煮物、卵と野菜の炒め物、インゲンのお浸し、味噌汁)
2月1日	節分メニュー (助六寿司、鯛つみれ鍋、大豆とひじきの和え物、すまし汁、抹茶ゼリー)
3月1日	ひな祭りメニュー (手まり寿司、春野菜のかき揚げ、茶わん蒸し、菜の花の胡麻和え、すまし汁、甘酒)

平成30年度年間主食形態別人数（特養）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
ご 飯	1,149	998	1,049	1,069	1,101	1,058	873	587	650	701	711	370	10,316
軟 飯	772	798	726	750	676	637	740	716	818	1,018	970	1,223	9,844
粥	2,558	2,845	2,660	2,741	2,747	2,615	2,422	2,826	2,773	2,668	2,389	2,945	32,189
粥ゼリー	520	464	450	294	141	196	558	540	558	557	429	416	5,123
ミキサー粥	451	589	630	652	616	527	628	597	615	567	457	624	6,953
合 計	5,450	5,694	5,515	5,506	5,281	5,033	5,221	5,266	5,414	5,511	4,956	5,578	64,425

平成30年度年間副食形態別人数（特養）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
常食	1,426	1,249	1,253	1,340	1,173	1,015	835	982	997	1,073	1,093	850	13,286
粗キザミ	1,254	1,488	1,418	1,487	1,483	1,438	1,247	1,257	1,300	1,363	1,259	1,457	16,451
ソフト	1,618	1,683	1,637	1,474	1,682	1,703	1,952	1,890	1,878	1,857	1,633	2,230	21,237
ゼリー	450	515	450	367	309	286	559	540	624	651	513	323	5,587
ミキサー	702	759	757	838	634	591	628	597	615	567	458	718	7,864
合 計	5,450	5,694	5,515	5,506	5,281	5,033	5,221	5,266	5,414	5,511	4,956	5,578	64,425

平成30年度療養食人数（特養）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
糖尿食	7	7	7	7	6	6	6	6	7	7	7	7	80
腎臓食	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23
合 計	9	8	9	9	8	8	8	8	9	9	9	9	103

平成30年度栄養ケアマネジメント

◎平成31年3月31日現在 対象者66名

◎栄養ケアマネジメントの流れ

栄養スクリーニングでリスクを判断する 低リスク・中リスク・高リスク



栄養アセスメントを実施し、食事に関する情報を収集する



栄養ケア計画書を作成し、ご家族様の同意をいただく



モニタリングを実施 低リスク：3ヵ月 中リスク：1ヵ月 高リスク：2週間→評価

上記、栄養ケアマネジメント実施致しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
プラン 変更人数	8	7	13	9	9	10	4	8	15	9	12	8	112

行事報告（施設全体）

月 日	内 容	月 日	内 容
4.20	大正琴演奏	10.24	月・星 運動会
8.25	夏祭り	11.7	秋穫祭（焼き芋）
9.26	ダンス	12.1	クリスマスコンサート
10.10	緑・花・光 運動会	12.28	もちつき大会

行事報告（各里）

月 日	里 名	内 容
H30.5.8	光の里	食レク：ふっくら焼き立てパンケーキ
5.9	花の里	外出レク：喫茶店「チャタリー」
5.9	緑の里	外出レク：喫茶店「らんぷ」
5.15	緑の里	外出レク：喫茶店「らんぷ」
5.16	花の里	外出レク：喫茶店「チャタリー」
5.22	緑の里	外出レク：回転寿司（スシロー）
5.22	光の里	食レク：お茶を楽しむ（抹茶プリン）
6.5	星の里	食レク：フルーチェ（デザートトッピング）
6.12	光の里	食レク：フレンチトースト（アイス添え）
6.13	緑の里	食レク：手作りどら焼き
6.26	光の里	食レク：じゃがいも収穫・スイートポテト
6.28	月の里	食レク：じゃがいも収穫・おやつ作り
7.23	光の里	すいか割り
8.22	緑・花合同	真夏の大運動会（風船バレー）
10.23	緑の里	食レク：芋餅
H31.1.9	花の里	初詣（弘法山）
1.15	緑の里	初詣（弘法山）
1.22	緑の里	初詣（弘法山）
1.23	花の里	初詣（弘法山）
1.24	月の里	初詣（知立神社）
1.30	月の里	初詣（知立神社）
2.11	月の里	食レク：節分（恵方巻き）
2.19	緑の里	釣りゲーム
3.27	全里	花見合同交流会（花見と音楽療法）

・定期的な行事

音楽療法（月 2 回 毎月水曜日）

フラワーアレンジメント（月 1 回 第 2 金曜日）

喫茶「蘭」（月 2 回 第 1, 3 火曜日）

歌の会（奇数月）

ちぎり絵（奇数月第 2 火曜日）

絵手紙（6 月・9 月・12 月・3 月 第 2 月曜日）

アニマルセラピー（8 月・2 月）

・その他年間行事

全館清掃（ワックス） H30 年 5 月 7～11 日 11 月 26～30 日

全館清掃（窓） H30 年 5 月 7～11 日 11 月 26～30 日

避難訓練 H30 年 5 月 23 日 11 月 28 日

大規模災害（地震）訓練 H30 年 11 月 28 日（災害時食事提供訓練）

職員健康診断 H30 年 8 月 17 日・27 日（夜勤者のみ）

救命救急講習 H30 年 6 月 30 日

入居者健康診断 H30 年 11 月 8 日・11 月 14 日

施設広報誌発行 H30 年 6 月 1 日・12 月 1 日

広報瓦版 HP アップ 毎月第 3 金曜日

家族への状況報告 毎月 1 回

家族へのアンケート実施 年 1 回（特養）

各福祉・看護系学生の実習受け入れ

期 間	学校名	内 容	人数
30.6.18～6.22	豊田高等特別支援学校	職場体験実習	1
30.5.7～5.18	藤田保健衛生大学	生活支援実習Ⅰ	5
30.6.4～6.15	藤田保健衛生大学	生活支援実習Ⅰ	6
30.7.9～7.13	安城生活福祉高等学校	介護実習Ⅰ	3
30.7.11	安城生活福祉高等学校	レクリエーション実習	4
30.8.20～8.22	安城生活福祉高等学校	介護職員初任者研修	2
30.8.20～8.29	日本福祉大学	社会福祉援助技術現場実習	1
30.8.27～8.28	安城南高等学校	介護体験実習	1
30.9.11	安城生活福祉高等学校	レクリエーション実習	4
30.9.17～9.21	慈恵福祉保育専門学校	介護実習（通所介護）	2
30.10.1～10.5	佛教大学	介護体験実習（通所介護）	1
30.10.15～10.26	豊田高等特別支援学校	職場体験実習	1
30.12.11	安城生活福祉高等学校	レクリエーション実習	3
31.1.15	安城生活福祉高等学校	レクリエーション実習	5
31.1.7～2.6	日本福祉大学	社会福祉援助技術現場実習	1

職員状況（短期入所を含む）＜3月31日現在＞

職種	常勤	非常勤
施設長	1名	—
事務	2名	2名
生活相談員	1名	—
介護職員	32名【内、介護福祉士22名】 ※上記人数に兼務は含まない 介護支援専門員1名兼[介福] 機能訓練指導員1名兼[介福]	22名【内、介護福祉士16名】
看護職員	看護師3名 准看護師1名	看護師1名（機能訓練指導員1名兼） ※上記人数に兼務は含まない
介護支援専門員	1名（介護職員兼務）	—
管理栄養士	1名（デイ兼務）	—
嘱託医	—	内科1名（1回[2H]/週） 精神科1名（1回/月）
その他（清掃・洗濯・運転）	—	6名（ヘルパー兼務1名）

平成30年度施設外研修参加者一覧表

開催日時		参加者氏名	場 所	内 容
4月	20	山口 敦子	西三河総合庁舎10階 大会議室	平成30年度 認定調査員新任研修
	21	服部 享史	桜華会館 松の間	三好 春樹 老人介護基本の“き”
		佐藤 日向		
	21	青山 亮	刈谷市産業振興センター	愛介連版アセスメントシート活用研修
5月	11	河村 基次	大府市役所地下1階 多目的ホール	介護・障害福祉施設等職員の ストレスマネジメント
	13	青山 亮	刈谷市産業振興センター	愛介連ICFを学ぼう！ ～今更聞けない初歩の話～
		三浦 智津子		
		山口 敦子		
	16	鈴木 光	大阪会場 国労大阪会館 大会議室	高口 光子による 「何のために、介護してますか？」
	19	野村 奈央	桜華会館 松の間	生活リハビリ講座2018 人間学的認知症介護論 全6回 第1回 人間学的認知症ケアを始めよう
		野々山 稚菜		
		大橋 狩奈子		
14～15 17～18 24～25 31	宇野 暁子	第1富士ビル	介護支援専門員実務者研修（新任）	
31	浅岡 奈美	名古屋銀行協会 5階大ホール	認知症介護実践者研修 実践者研修 1日/6日間	
6月	1・15・ 25	浅岡 奈美	名古屋銀行協会 ウイルあいち3階大会議室	認知症介護実践者研修 実践者研修 2日目・3日目・4日目/6日間
	20	大力 公太	大阪会場 国労大阪会館 大会議室	高口 光子流 元気が出る介護塾2018 「言いたい事、言えてますか？」
	5・7・ 14	宇野 暁子	訪問実習 とよた宛	介護支援専門員実務者研修（新任） 施設実習
	18・ 19・ 25・26	宇野 暁子	第1富士ビル2階 福祉人 材センター研修会場	介護支援専門員実務者研修（新任）
	23	早川 恵美子	桜華会館 松の間	三好 春樹 生活リハビリ講座2018 人間学的認知症介護論 第2回認知症の人間学的分類対応法
浜口 美樹				
木下 久美				
7月	1・14・21	日置 栞	慈恵福祉保育専門学校	平成30年度介護実務者研修スクーリング
		近藤 明歩		
	3	今泉 花奈	日本福祉大学名古屋 キャンパス 南館4階	介護リーダーのための介護技術の伝え方
	4	浅岡 奈美	名古屋銀行協会 5階大ホール	平成30年度愛知県 認知症介護実践者研修第5回目
7	久野 真史	ウインクあいち17階 セミナールーム	職場で苦手なあの人克服セミナー	

開催日時		参加者氏名	場 所	内 容
7月	14～ 16・28	矢田 美幸	名古屋 第1富士ビル	平成30年度介護支援専門員更新研修 第1日目～第3日目 第4日目(全15回)
	18	永田 恵美子	住友生命名古屋ビル1階 大会議室	介護現場のリスクマネジメント
	19	酒井 厚子	愛知県西三河総合庁舎 10階大会議室	平成30年度認定調査員新任研修
	21	近藤 知津子	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ講座2018 人間学的認知症介護論 第3回「問題行動」の分析と対応法
		大場 未華		
		伊世 匡代		
8月	28～30	久木野 和子	ロフォス湘南	職場研修担当者研修 (平成30年度第1回施設職員コース)
	1・4・ 18・25	日置 栞	慈恵福祉保育専門学校	平成30年度介護事実務者研修スクーリング
		近藤 明歩		
	1	松下 美文	名古屋市 吹上ホール	第1回ケアフード 名古屋
		久保敷 有美		
	3	間瀬 みゆき	ウインクあいち17階 セミナールーム	平成30年度キャリアアップセミナー 部下を伸ばす「ほめ方・叱り方」の極意
		日置 栞		
	3	浅岡 奈美	名古屋銀行協会 5階大ホール	平成30年度愛知県 認知症介護実践者研修第 6日目
9月	3	上野 真穂	日本福祉大学 名古屋キャンパス南館4階	スキルアップ研修 介護職のための排泄ケア
	5・18・ 25～26	矢田 美幸	第一富士ビル	平成30年度介護支援専門員更新研修 全15日 第5日目～8日目
	8	大力 絵美	名古屋企業福祉会館	介護リーダー養成研修(1日短期種集中コース)
	1・12	矢田 美幸	第一富士ビル・ ウイルあいち	平成30年度介護支援専門員更新研修 全15日 第9日目～10日目
	10～12	平山 理恵	名古屋imy	2018年度ユニットケア ユニットリーダー研修 講義
	10・ 11・19	宇野 暁子	第1富士ビル2階 福祉人材センター 研修会場	介護支援専門員実務者研修(新任) 14日目～16日目
	11	河村 基次	名古屋企業福祉会館	ニュートラルな気持ちで仕事が できるメンタルトレーニング
	13	加藤 友基	住友生命名古屋ビル1階 大会議室	緊急時の介護
9月	14	鈴木 由美	ウイルあいち4階ホール	平成30年度 介護支援専門員更新研修 全5日 第1日目
	15	山口 敦子	刈谷市産業振興センター	苦手な医療連携が克服できるようになる 第1回目/全3回
	15	宇野 暁子	桜華会館	三好 春樹 生活リハビリ講座2017 人間学的認知症介護論 第4回HDS-Rの活用法と認知症ケアの原則
		三浦 アユ美		
		佐藤 日向		

開催日時		参加者氏名	場 所	内 容
9月	17・25	日置 栞	慈恵福祉保育専門学校	平成30年度介護実務者研修
		近藤 明歩		
	18・20	三浦 智津子	ウインクあいち パティオ池鯉鮒	介護従業者のメンタルヘルス（管理者） 介護従業者
		山口 敦子		
10月	2～5	平山 理恵	特別養護老人ホーム白駒 の森（長野県茅野市）	2018年度ユニットケア ユニットリーダー研修 施設実習
	13・28	三浦 智津子	刈谷市産業振興センター	苦手な医療連携が克服できるようになる 2日目：筋骨格系の疾患の理解と予後予測の根拠 ・認知症疾患の理解とアセスメントプロセスの理解
		山口 敦子		
	17	服部 享史	名古屋国際センター3階 第一研修室	介護職のための医学の基本知識
	20	市川 敬子	桜華会館	三好 春樹 生活リハビリ講座 2018 人間学的認知症介護論 第5回生活づくりの認知症ケア
		鈴木 正美		
		勅使河原智子		
	23	久木野 和子	日本福祉大学 名古屋キャンパス南館	県老市協 高齢者施設における医療の基本知識
11月	9	鈴木 由美	刈谷商工会議所	介護従事者のメンタルヘルス研修
	17	高野 雅博	桜華会館	三好 春樹 生活リハビリ講座2018 人間学的認知症介護論 第6回 関係づくりの認知症ケア
		有澤 法子		
		服部 享丈		
	19	高野 雅博	東京TOC有明 コンベンションホール	全国経営協「広報発信力強化セミナー」
	20	山内 セリアサヨコ	名古屋国際センター3階 第一研修室	介護現場のレクリエーション
	21	久木野 和子	大阪 国労大阪会館	高口光子流 元気が出る介護塾 2018 「人手不足何が足りないですか？」
	23	服部 享丈	ウインクあいち	平成30年度認知症介護基礎研修
		山内 セリアサヨコ		
	24・25	鈴木 由美	第一富士ビル 2階	平成30年度介護支援専門員更新研修 全6日 第2日目・第3日目
	28	山崎 美穂	日本福祉大学名古屋 キャンパス南館4階	県老施協 リスクマネジメント 事故と過誤を見分ける要因と対策を考える
12月	29	鶴田 悠典	日本福祉大学中央福祉 専門学校5階	愛知県老施協 新任介護職員介護技術研修
		早坂 真貴		
	5	河村 基次	愛知県 社会福祉会館 5階第一研究室	平成30年度社会福祉事業者による苦情解決制度 受付担当者研修会
	12	野々山 稚菜	住友生命名古屋ビル 1階大会議室	認知症の人の理解 全2日間 第1日目
12月	15・ 16・24	鈴木 由美	第一富士ビル 2階	平成30年度介護支援専門員更新研修 全6日 第4日目・第5日目・第6日目

開催日時		参加者氏名	場 所	内 容
12月	17	稲吉 早苗	住友生命名古屋ビル 1階大会議室	短期専門講習 終末期のケア
	19	大力 公太	大阪 国労大阪会館	高口光子流 元気が出る介護塾 2018 「新人が育つ仕組み、持っていますか？」
1月	13	久木野 和子 酒井 厚子	日総研ビル	拘縮予防・改善を実現する ポジショニング&ケア 基礎実践コース
	18	野々山 稚菜	住友生命名古屋ビル 1階大会議室	短期専門講習 認知症の人の理解 全2日間第2日目
	18・ 25・30	南 香織	桜華会館	平成30年度サービス提供者研修 全6日間
	20	三浦 智津子	名古屋商工会議所ビル 2階ホール その他	日本介護支援専門員協会 東海ブロック研修
	31・2/1	杉浦 敦子	愛知県自治センター12階 会議室E 等	平成30年度2回愛知県痰吸引等に係る 指導者養成伝達講習
2月	1・26	久木野 和子 酒井 厚子	名古屋大学減災館 1階減災ホール	要配慮者利用施設BCP策定講習会
	14・15	日置 栞	日本福祉大学名古屋 キャンパス南館	新人リーダー研修
	15	南 香織	桜華会館	平成30年度サービス提供者研修 全6日間 4日目
	16	佐藤 日向	桜華会館	高口光子 プロのターミナルケアⅠ
	24	山下 大輔 作埜 三貴	ウインクあいち5階 小ホール 7階展示場	認知症カフェサミット
	27	浅岡 奈美	日本福祉大学名古屋 キャンパス南館 4階	愛知県老施協 人財育成やってみよう！ ～新人が育ち良い職員が辞めないために～
	27	若月 舞 大逸 慈美 岡部 秋	県社協 5階 第一研修室	平成30年度福祉関係就職希望者 バックアップセミナー
3月	4	若月 舞 早坂 真貴 岡部 秋	名古屋企業福祉会館	老人介護 基本の“き”
	8・15	南 香織	桜華会館	平成30年度サービス提供者研修 全6日間 第5日・6日目
	25・26	佐藤 日向	特別養護老人ホーム 瑞光の里	介護職員等の喀痰吸引等の研修 実地研修

平成30年度施設内研修・勉強会

開催日時		場所	内容	講師・議長	参加人数
4月	2～6	会議室	新人研修：倫理規定・介護技術等	施設長他 各部担当者	7名
	16	会議室	2年目フォローアップ研修	介護主任	2名
	19	会議室	ほほえみの里の接遇について	生活相談員	12名
	23	会議室	ほほえみの里の接遇について	生活相談員	16名
	24	会議室	ほほえみの里の接遇について	生活相談員	11名
5月	8	会議室	事故・防災対策について	竹内祐、事故対策委員会	5名
	17	会議室	事故・防災対策について	竹内祐、事故対策委員会	7名
	18	会議室	新人研修：食事介助について	花の里主任リーダー	7名
	21	会議室	3年目フォローアップ研修	介護主任	4名
	23	会議室	事故対策、防災対策について	竹内祐、事故対策委員会	16名
6月	1	会議室	リーダー勉強会	生活相談員	2名
	7	会議室	食中毒予防、食事の提供方法	管理栄養士	6名
	13	会議室	食中毒予防、食事の提供方法	管理栄養士	8名
	15	会議室	新人研修：緊急時の対応	看護主任	8名
	15	会議室	排便コントロールについて	看護師・たんぽぽ薬局	11名
	18	会議室	4年目フォローアップ研修	介護主任	5名
	19	会議室	食中毒予防、食事の提供方法	管理栄養士	4名
	29	会議室	食中毒予防、食事の提供方法	管理栄養士	10名
7月	6	会議室	排泄ケアについて	外部講師、介護主任	7名
	23	会議室	新人研修：入浴介助について	緑の里主任リーダー	6名
	25	会議室	排泄ケアについて	外部講師、介護主任	6名
	30	会議室	排泄ケアについて	外部講師、介護主任	11名
8月	17	会議室	新人研修：排泄介助について	光の里主任リーダー	7名
	24	会議室	緊急時の対応について	看護主任	22名
	27	会議室	緊急時の対応について	看護主任	15名
	28	会議室	緊急時の対応について	看護主任	14名
9月	7	会議室	リーダー勉強会	生活相談員	2名
	17	会議室	新人研修：半年の振り返り	介護主任	2名
	18	会議室	口腔ケアについて	外部講師	11名
	25	会議室	口腔ケアについて	外部講師	9名
	28	会議室	新人研修：半年の振り返り	介護主任	6名
10月	11	会議室	事故対策・身体拘束について	事故対策委員会、竹内祐	8名
	22	会議室	3年目フォローアップ研修	介護主任	3名
	24	会議室	事故対策・身体拘束について	事故対策委員会、竹内祐	3名
	24	会議室	新人研修：危険予測	月の里主任リーダー	6名
	30	会議室	事故対策・身体拘束について	事故対策委員会	10名

開催日時		場所	内容	講師・議長	参加人数
11月	12	会議室	感染対策（インフルエンザ）	外部講師	17名
	19	会議室	感染対策（インフルエンザ）	外部講師	6名
	20	会議室	新人研修：接遇・身だしなみ	生活相談員	6名
12月	7	会議室	リーダー勉強会	生活相談員	2名
	7	会議室	認知症ケアについて	外部講師	13名
	13	会議室	認知症ケアについて	外部講師	17名
	20	会議室	口腔ケアについて	外部講師	14名
	21	会議室	新人研修：認知症について	星の里主任リーダー	8名
1月	第2週	会議室	メンタルヘルスについて	生活相談員	対象者
	21	会議室	新人研修：リスクマネジメント	ショートステイ生活相談員	8名
	25	会議室	4年目フォローアップ研修	介護主任	4名
2月	1	会議室	褥瘡予防対策について	褥瘡・感染委員会	6名
	12	会議室	褥瘡予防対策について	褥瘡・感染委員会	9名
	15	会議室	3年目フォローアップ研修	介護主任	3名
	18	会議室	褥瘡予防対策について	褥瘡・感染委員会	16名
3月	随時(3月)	会議室	P E G，たん吸引フォローアップ研修	看護主任	対象者
	14	会議室	看取り・ターミナルケアについて	生活相談員、看護主任	11名
	18	会議室	新人研修：1年の振り返り	介護主任	5名
	19	会議室	看取り・ターミナルケアについて	生活相談員、看護主任	11名
	26	会議室	看取り・ターミナルケアについて	生活相談員、看護主任	9名
	29	会議室	2年目フォローアップ研修	介護主任	2名

平成 30 年度会議・委員会実施報告書

月	日	内容	出席者
4	4	看護会議	看護職員 7 名
	10	月の里ユニット会議	介護主任・看護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ 7 名
	11	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ 5 名
	12	星の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 6 名
	13	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ 7 名
	16	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 3 名
	16	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ 8 名
	18	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員 2 名・事務部長・デイ主任 居宅、在宅各 1 名・主任リガー 5 名・GH 管理者・デイ若林管理者
	18	給食委員会	管理栄養士 2 名・委託業者 1 名
	20	デイサービス会議	デイ主任・介護職員 6 名
	24	ボランティア広報委員会	委員 6 名
	25	身体拘束・事故対策委員会	施設長・相談員・看護職員 2 名・委員 4 名
	27	褥瘡・感染委員会	委員 5 名・管理栄養士 1 名・看護職員 1 名
5	2	園芸委員会	委員 4 名
	9	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ 6 名
	10	星の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 5 名
	11	看護会議	看護職員 7 名
	11	光の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ 7 名
	14	緑の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ 8 名
	16	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員 2 名・事務部長・デイ主任 居宅、在宅各 1 名・主任リガー 5 名・デイ若林管理者
	21	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 4 名
	23	身体拘束・事故対策委員会	相談員・看護職員 2 名・委員 4 名
	25	褥瘡・感染委員会	委員 5 名・管理栄養士 1 名・看護職員 1 名
	28	給食委員会	委員 5 名・管理栄養士 2 名・委託業者 3 名
6	1	デイサービス会議	デイ主任・介護職員 7 名
	8	光の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・栄養士・光スタッフ 7 名
	11	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ 7 名
	12	看護会議	看護職員 6 名
	12	花の里ユニット会議	施設長・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ 3 名
	13	月の里ユニット会議	看護主任・介護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ 5 名
	14	星の里ユニット会議	施設長・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 4 名
	18	給食委員会	管理栄養士 2 名・委託業者 3 名
	20	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員 2 名・事務部長 デイ主任・主任リガー 5 名・居宅、在宅各 1 名・GH 管理者・デイ若林 管理者
	25	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 3 名
	27	褥瘡・感染委員会	管理栄養士 1 名・委託業者 1 名

月	日	内容	出席者
6	27	身体拘束・事故対策委員会	介護主任・相談員・看護職員2名・委員4名
	28	機能訓練委員会	委員6名
7	3	看護会議	看護職員6名
	9	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ5名
	10	花の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ5名
	11	月の里ユニット会議	看護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ5名
	12	星の里ユニット会議	施設長・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ5名
	13	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ6名
	16	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員3名
	16	夏祭り委員会	介護主任・看護職員・栄養士・委員7名
	18	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長・デイ主任 主任リガー5名・在宅・居宅各1名・デイ若林管理者
	19	事務所会議	事務室勤務者13名
	26	身体拘束・事故対策委員会	相談員・看護職員・委員5名
	27	褥瘡・感染委員会	委員4名・看護職員1名・管理栄養士1名
8	3	デイサービス会議	デイ主任・介護職員5名
	7	看護会議	看護職員6名
	8	月の里ユニット会議	施設長・看護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ6名
	9	星の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ4名
	10	光の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ9名
	13	緑の里ユニット会議	施設長・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ6名
	14	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ2名
	15	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長・デイ主任 主任リガー5名・在宅・GH管理者・デイ若林管理者
	20	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員5名
	22	身体拘束・事故対策委員会	相談員・看護職員2名・委員3名
	23	機能訓練委員会	委員6名
	25	褥瘡・感染委員会	委員3名・看護職員1名・管理栄養士1名
	27	給食委員会	委員4名・管理栄養士・委託業者3名
		ボランティア広報委員会	
9	5	看護会議	看護職員7名
	5	月の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ6名
	10	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員4名
	10	緑の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ5名
	11	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ6名
	13	給食委員会	管理栄養士2名・委託業者1名
	13	星の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ4名
	14	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ7名
	19	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長・デイ主任 主任リガー4名・在宅居宅各1名・GH管理者・デイ若林管理者

月	日	内容	出席者
9	25	入浴・排泄委員会	委員 4 名・介護主任
	26	身体拘束・事故対策委員会	看護職員・委員 5 名
	27	機能訓練委員会	委員 5 名 介護主任
	28	褥瘡・感染委員会	委員 5 名・看護職員 1 名
	30	ボランティア広報委員会	委員 4 名
10	3	月の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ 5 名
	5	看護会議	看護職員 7 名
	5	デイサービス会議	デイ主任・介護職員 6 名
	9	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ 5 名
	10	ボランティア広報委員会	委員 5 名
	11	星の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 5 名
	12	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・看護職員・栄養士・光スタッフ 6 名
	15	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ 7 名
	15	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 3 名
	17	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員 2 名・事務部長・デイ主任 主任リーダー 6 名・在宅居宅各 1 名・GH 管理者
	24	身体拘束・事故対策委員会	委員 5 名・相談員・看護職員
	26	褥瘡・感染委員会	委員 3 名・管理栄養士 1 名・看護職員 1 名
11	7	園芸委員会	委員 4 名
	7	看護会議	看護職員 9 名
	8	星の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 5 名
	9	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・栄養士・光スタッフ 7 名
	13	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・栄養士・花スタッフ 4 名
	14	月の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員・栄養士・月スタッフ 5 名
	16	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 3 名
	21	運営会議	施設長・看護主任・相談員 2 名・事務部長・デイ主任 主任リーダー 4 名・在宅居宅各 1 名・GH 管理者・デイ若林管理者
	26	給食委員会	委員 3 名・管理栄養士 2 名・委託業者 3 名
	28	身体拘束・事故対策委員会	委員 5 名・看護職員
	30	褥瘡・感染委員会	委員 5 名・管理栄養士 1 名・看護職員 2 名
12	5	看護会議	看護職員 9 名
	5	クリスマス会議	介護職員 5 名
	7	デイサービス会議	デイ主任・介護職員 7 名
	10	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員 3 名
	10	緑の里ユニット会議	介護主任・看護職員 2 名・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ 5 名
	11	花の里ユニット会議	相談員・施設ケアマネ・看護職員・栄養士・花スタッフ 5 名
	12	月の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ 5 名
	13	星の里ユニット会議	介護主任・看護職員 2 名・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ 4 名

月	日	内容	出席者
12	14	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・看護職員・栄養士・光スタッフ6名
	19	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長・デイ主任 主任リーダー5名・在宅居宅各1名・GH管理者・デイ若林管理者
	20	事務所会議	事務室勤務者13名
	25	入浴・排泄委員会	委員5名・介護主任
	26	身体拘束・事故対策委員会	委員5名・相談員・介護主任・看護職員
	28	褥瘡・感染委員会	委員5名・看護職員1名・管理栄養士1名
H31/1	8	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ5名
	9	看護会議	看護職員6名
	9	月の里ユニット会議	施設長・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ6名
	10	星の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ5名
	11	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・看護職員2名・栄養士・光スタッフ6名
	14	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ5名
	23	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長・デイ主任 主任リーダー5名・在宅居宅各1名・GH管理者・デイ若林管理者
	24	機能訓練委員会	委員5名・介護主任
	25	褥瘡・感染委員会	委員5名・看護職員1名・管理栄養士1名
	28	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員3名
2	6	看護会議	看護職員5名
	7	デイサービス会議	デイ主任・介護職員6名
	7	星の里ユニット会議	施設長・相談員・看護職員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ4名
	8	光の里ユニット会議	光の里ユニット会議
	12	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ4名
	13	月の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ6名
	14	緑の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ4名
	18	ヘルパー会議	施設長・サ責・職員3名
	20	運営会議	施設長・介護主任・看護主任・相談員2名・事務部長 主任リーダー5名・在宅居宅各1名・GH管理者・デイ若林管理者
	22	褥瘡・感染委員会	委員5名・看護職員1名・管理栄養士1名
	25	給食委員会	委員4名・管理栄養士2名・委託業者3名
	27	身体拘束・事故対策委員会	委員4名・看護職員
3	5	看護会議	看護職員5名
	6	園芸委員会	委員4名
	7	ボランティア広報委員会	委員6名
	8	光の里ユニット会議	施設長・介護主任・相談員・施設ケアマネ・看護職員2名・栄養士・光スタッフ8名
	11	緑の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・緑スタッフ6名
	12	花の里ユニット会議	施設長・介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・花スタッフ4名
	13	月の里ユニット会議	相談員・介護主任・看護職員・施設ケアマネ・栄養士・月スタッフ5名
	14	星の里ユニット会議	介護主任・看護職員・相談員・施設ケアマネ・栄養士・星スタッフ6名

月	日	内容	出席者
3	20	運営会議	介護主任・看護主任・相談員 2 名・事務部長・デイ主任 主任リーダー 5 名・在宅、居宅各 1 名・グループホーム管理者 若林デイ管理者
	22	褥瘡・感染委員会	委員 5 名・管理栄養士 1 名・看護職員 1 名
	28	機能訓練委員会	委員 6 名

平成30年度ボランティア様受け入れ状況

平成30年度	所属・団体名	人数	ボランティア内容	頻度
4月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	個人+あおみの会	4	喫茶レク手伝い	2回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	6	大正琴演奏	1回
5月	歌の会	3	音楽レク	1回
	個人	1	緑の里ユニットレク	1回
	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	2	ちぎり絵	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人+あおみの会	1	喫茶レク手伝い	2回
6月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	2	ちぎり絵	1回
	あおみの会	2	絵手紙	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
7月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	歌の会	3	音楽レク	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
8月	琴伝流弦洲会	15	小学生による大正琴演奏	1回
	知立東小学校	20	太鼓の演奏	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	あおみの会	2	合同運動会（緑・花）	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
9月	あおみの会	2	絵手紙	1回
	あおみの会	2	ちぎり絵	1回
	歌の会	3	音楽レク	1回
	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
10月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	個人	1	ランチ会	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回

平成29年度	所属・団体名	人数	ボランティア内容	頻度
11月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	2	ちぎり絵	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	歌の会	3	音楽レク	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	ランチ会	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
12月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	1	ちぎり絵	1回
	かきつばた女性コーラス	35	音楽レク	1回
	あおみの会	1	もちつきレク	1回
	あおみの会	2	絵手紙	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
1月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	2	ちぎり絵	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
2月	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	歌の会	3	音楽レク	1回
	個人	1	アニマルセラピー	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	1	ランチ会	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
	個人	1	話し相手・清掃	1回
3月	あおみの会	2	里合同お花見	1回
	あおみの会	2	花の里ユニットレク	2回
	あおみの会	2	絵手紙	1回
	向日葵	4	清掃	1回
	個人+あおみの会	2	喫茶レク手伝い	2回
	個人	1	ユニット（食レク）	1回
	個人	2	フラワーアレンジ	1回
	個人	1	話し相手・清掃	1回

平成30年度	毎月定期来所者（個人、複数）	あおみの会（喫茶、ちぎり絵、絵手紙、ユニットレク）
		歌の会（個人） 向日葵
	学校等 （福祉体験）（職場体験） （実習準備や体験学習）	さくら学園、慈恵
		知立中学校、知立南中学校、愛知教育大学
		知立東小学校、はなの木幼稚園

短期入所（ショートステイ）事業報告

（１）月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数	当月延利用日数	月日数	稼働率
30年4月	9	20	29	207	30	69.0%
予防	0	0	0			
5月	10	24	34	230	31	74.2%
予防	0	0	0			
6月	10	19	29	206	30	68.7%
予防	0	0	0			
7月	11	26	37	279	31	90.0%
予防	0	0	0			
8月	10	22	32	265	31	85.5%
予防	0	0	0			
9月	13	25	38	290	30	96.7%
予防	0	0	0			
10月	10	24	34	311	31	100.3%
予防	0	0	0			
11月	10	27	37	297	30	99.0%
予防	0	0	0			
12月	14	26	40	319	31	102.9%
予防	0	0	0			
31年1月	12	29	41	298	31	96.1%
予防	0	0	0			
2月	10	24	34	247	28	88.2%
予防	0	0	0			
3月	13	25	38	271	31	87.4%
予防	0	0	0			

※稼働率は、当月延利用日数÷（月の日数×空床利用の9床）で計算しています。

（２）利用者要介護度状況(実人数)

年月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	0	0	9	7	1	6	6	29
5月	0	0	9	6	6	5	8	34
6月	0	0	10	5	2	6	6	29
7月	0	0	10	10	4	7	6	37
8月	0	0	8	9	5	6	4	32
9月	0	0	10	10	6	7	5	38
10月	0	0	9	8	7	8	2	34
11月	0	0	11	10	6	6	4	37
12月	0	0	9	12	9	6	4	40
31年1月	0	0	8	13	9	5	6	41
2月	0	0	7	11	6	5	5	34
3月	0	0	7	12	9	6	4	38
合計	0	0	107	113	70	73	60	423

通所介護（デイサービス）事業報告

(1) 月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数	当月延利用日数	運営日	稼働率
30年4月	10	49	59	497	21	72.1%
総合	2	16	18	109		
5月	13	51	64	575	23	75.8%
総合	2	16	18	122		
6月	12	51	63	525	21	73.6%
総合	2	15	17	93		
7月	15	52	67	603	22	79.5%
総合	1	15	16	97		
8月	15	55	70	626	23	79.2%
総合	1	15	16	103		
9月	15	55	70	537	20	78.6%
総合	1	16	17	92		
10月	15	58	73	674	23	85.7%
総合	2	16	18	114		
11月	16	56	72	656	22	87.5%
総合	2	17	19	114		
12月	16	55	71	578	20	86.4%
総合	2	17	19	113		
31年1月	13	55	68	528	20	78.9%
総合	3	17	20	103		
2月	13	55	68	561	20	84.1%
総合	5	16	21	112		
3月	14	53	67	575	21	83.7%
総合	4	18	22	128		

※稼働率は、当月延利用日数÷（運営日×定員40）で計算しています。

(2) 利用者要介護度状況(延べ人数)

年月	事業 対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	30	0	79	196	137	90	44	30	606
5月	31	0	91	239	148	101	56	31	697
6月	22	0	71	240	134	78	47	26	618
7月	24	0	73	256	169	100	58	20	700
8月	32	0	71	287	173	93	49	24	729
9月	26	0	66	239	142	99	38	19	629
10月	28	4	82	306	176	120	50	22	788
11月	23	9	82	290	175	116	47	28	770
12月	25	8	80	240	170	108	36	24	691
31年1月	26	12	65	216	172	92	23	25	631
2月	17	20	75	224	189	102	22	24	673
3月	19	18	87	224	190	106	24	31	699

行事報告

月日	内 容	月日	内 容
4 月	花見 家族懇談会	10 月	外出レク（ランプ） 運動会
5 月	外出レク（アピタ等）	11 月 1 日	創立記念祝食
6 月	園児訪問	12 月	クリスマス演奏会
7 月	巨大流しそうめん大会	31 年 1 月	おせち料理
8 月	夏祭り	2 月	節分、バレンタイン
9 月	敬老祝（昼食）	3 月	ホワイトデー、花見

・その他定期的な行事

フラワーアレンジメント（月 1 回 第 2 金曜日）
 歌の会（月 1 回）
 はなの木幼稚園児来訪
 ちぎり絵（月 1 回）
 訪問販売（ヤクルト・けやきパン・ボンマルシェ）
 編み物教室（月 2 回実施）

施設外研修

月日	参加者氏名	場所	内容
5 月 19 日	大橋狩奈子	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 人間学的認知症ケア
6 月 23 日	浜口美樹	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 人間学的分類対応法
7 月 21 日	大場未華	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 問題行動の分析と対応法
9 月 15 日	三浦アユ美	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 認知症ケアの原則
10 月 20 日	勅使川原智子	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 認知症ケアの原則
11 月 17 日	高野雅博	桜華会館	三好春樹 生活リハビリ 2018 関係づくりの認知症ケア
11 月 19 日	高野雅博	東京 TOC 有明	広報発信力強化セミナー

施設内研修（勉強会）・会議

年月	講師	内 容
30 年 4 月	河村	ほほえみの里接遇について
5 月	事故対策委員会	事故対策・防火管理について
6 月	給食委員会	食中毒予防について
7 月	外部講師	排泄ケアについて
8 月	医務室	緊急時の対応
9 月	外部講師	口腔ケアについて
10 月	事故対策委員会	事故対策・身体拘束について
11 月	感染委員会	感染対策と予防について
12 月	外部講師	認知症について
31 年 2 月	褥創感染委員会	褥創予防について
3 月	高野	事故防止・事故時の対応（送迎時）

※施設内研修（勉強会）開催時職員全員参加しています。

※デイサービス会議は偶数月第一木もしくは金曜開催しています。

※デイサービス主任が毎月第 3 水曜日開催の運営会議に参加しています。

実習受け入れ

期 間	学校名	内 容	人数
30. 5. 7～5. 18	藤田保健衛生大学	生活支援実習（通所介護 1 日）	5
30. 6. 4～6. 15	藤田保健衛生大学	生活支援実習（通所介護 1 日）	6
30. 9. 17～9. 21	慈恵福祉保育専門学校	介護実習 I	2
30. 7. 11	安城生活福祉高等専修学校	レクリエーション実習	4
30. 10. 1～10. 5	仏教大学	介護等体験実習	1
30. 12. 11	安城生活福祉高等専修学校	レクリエーション実習	3
31. 1. 15	安城生活福祉高等専修学校	レクリエーション実習	5
31. 1. 7～2. 6	日本福祉大学	社会福祉援助技術現場実習 A	1

職員の状況 *平成 30 年 3 月 31 日現在

職種	常勤	非常勤
相談員	1 名	—
介護職員	5 名（内、介護福祉士 4 名） 1 名休職中（病氣療養の為）	2 名（内、介護福祉士 1 名）
看護職員	—	4 名（機能訓練兼務）

訪問介護（ヘルパー）事業報告

(1) 月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数	当月延利用回数
30年4月	5	10	15	122
総合事業	0	5	5	18
予防	2	6	8	48
5月	5	9	14	122
総合事業	0	4	4	16
予防	2	6	8	69
6月	5	9	14	97
総合事業	0	5	5	15
予防	2	6	8	66
7月	3	8	11	90
総合事業	0	4	4	16
予防	3	5	8	69
8月	3	10	13	117
総合事業	1	4	5	19
予防	3	5	8	74
9月	2	9	11	105
総合事業	1	4	5	19
予防	3	4	7	35
10月	3	9	12	133
総合事業	1	4	5	21
予防	1	5	6	36
11月	2	10	12	120
総合事業	1	3	4	14
予防	3	4	7	36
12月	3	9	12	119
総合事業	1	3	4	13
予防	3	4	7	35
30年1月	3	10	13	107
総合事業	1	3	4	12
予防	3	4	7	34
2月	2	7	9	82
総合事業	1	4	5	19
予防	3	5	8	44
3月	2	9	11	95
総合事業	1	4	5	21
予防	3	5	8	42

(2) 利用者要介護度状況

年月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	5	2	6	6	5	0	3	1	28
5月	4	3	5	6	4	0	3	1	26
6月	5	3	5	6	4	0	3	1	27
7月	4	3	5	6	2	0	3	0	23
8月	5	3	5	6	3	0	3	1	26
9月	5	2	5	6	3	0	1	1	23
10月	5	2	5	6	3	1	1	1	24
11月	4	2	5	6	3	0	1	2	23
12月	4	2	5	6	2	0	2	2	23
31年1月	4	2	5	6	2	1	2	2	24
2月	5	2	6	5	2	0	1	1	22
3月	5	2	6	6	3	0	1	1	24

(3) 施設外研修

月 日	参加者氏名	場 所	内 容
31. 1. 18	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修
31. 1. 25	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修
31. 1. 30	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修
31. 2. 15	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修
31. 3. 8	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修
31. 3. 15	南 香織	名古屋桜華会館	サービス提供責任者研修

(4) 実習受入れ

期 間	学校名	内 容	人数
年月日	なし		

(5) 職員の状況

平成31年3月31日現在

職 種	常勤	非常勤
サービス提供責任者	1名 (介護福祉士)	—
介護福祉士	—	3名
ヘルパー 2 級	1名 (兼務)	2名

居宅介護支援事業所ほほえみの里事業報告

(1) 月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数
30年4月	41	68	109
予防・総合	17	20	37
5月	41	69	110
予防・総合	17	20	37
6月	44	67	111
予防・総合	17	20	37
7月	41	68	109
予防・総合	17	19	36
8月	37	70	107
予防・総合	14	23	37
9月	39	72	111
予防・総合	15	20	35
10月	44	74	118
予防・総合	14	20	34
11月	44	65	109
予防・総合	14	19	33
12月	46	62	108
予防・総合	13	17	30
31年1月	44	69	113
予防・総合	13	16	29
2月	43	68	111
予防・総合	14	15	29
3月	41	64	105
予防・総合	14	16	30

(2) 利用者要介護度状況

年月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	13	8	16	46	24	18	12	9	146
5月	13	8	16	51	21	18	11	9	147
6月	13	8	16	51	20	15	13	12	148
7月	12	8	16	50	22	16	12	9	145
8月	10	8	19	49	22	15	12	9	144
9月	10	6	19	50	22	17	11	11	146
10月	11	5	18	50	24	18	15	11	152
11月	11	5	17	45	26	22	7	9	142
12月	10	6	14	42	27	20	9	10	138
31年1月	10	5	14	41	31	21	8	12	142
2月	9	6	14	39	31	21	9	11	140
3月	9	6	15	38	29	19	9	10	135

(3) 施設外研修

月 日	参加者氏名	研修名	内 容
4月22日	青山亮	愛介連版アセスメントシート活用研修	愛介連版アセスメントシートの考え方、使い方。ケアマネの為のアセスメント能力を高める活かし方。
5月17日	青山亮	ICFを学ぼう「いまさら聞けない初歩の話」	ICFの基礎について。ICFコード表、ICDH、個人因子について。
7月7日	久野真史	ニガテなあの人克服セミナー	「ニガテ」から尊重へ ～コミュニケーションの糸口をつかむ～
7月14日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 1日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 講義、演習、グループワーク。
7月15日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 2日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び演習。 講義、演習、事例発表、振り返り。
7月16日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 3日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 認知症に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
7月28日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 4日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 認知症に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
8月5日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 5日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 社会資源活用に向けた関係機関との連携に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
8月18日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 6日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ リハビリテーション及び福祉用具に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
8月25日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 7日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 入退院時等における医療との連携に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
8月26日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 8日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
9月1日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅰ 9日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ 状態に応じた多様なサービス活用に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
9月12日	矢田美幸	介護支援専門員更新研修Ⅱ 1日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開 講義、ミニワーク、事例提供説明。
9月14日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 1日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ 講義、演習、グループワーク。
11月24日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 2日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ 認知症に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
11月25日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 3日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ 認知症に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
12月11日	鈴木由美	介護従事者のメンタルヘルス研修	自分の心の健康について必要な知識を習得し、就労に活かす。
12月15日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 4日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ リハビリテーション及び福祉用具に関する事例 入退院時における医療との連携に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
12月16日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 5日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ リハビリテーション及び福祉用具に関する事例 入退院時における医療との連携に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。
12月24日	鈴木由美	介護支援専門員更新研修Ⅱ 6日目	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ リハビリテーション及び福祉用具に関する事例 入退院時における医療との連携に関する事例 講義、演習、事例発表、振り返り。

(4) 新規利用者数

	総合事業対象者・要支援	要介護
30年4月	5	7
5月	1	5
6月	1	6
7月	0	2
8月	2	4
9月	1	1
10月	0	8
11月	2	9
12月	1	1
31年1月	1	6
2月	1	3
3月	0	1

(5) 認定調査依頼数

保険者	件 数
知多北部広域連合	1
福岡県福岡市	1
名古屋市	4
新城市	1
豊田市	1
合 計	8名

(6) 職員の状況

平成31年3月31日現在

職種	常勤・兼務	常勤・専従	非常勤・専従
介護支援専門員	2名	4名	1名

居宅介護支援事業所ほほえみの里若林事業報告

(1) 月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数
30年4月	4	19	23
予防・総合	0	0	0
5月	4	19	23
予防・総合	0	0	0
6月	6	20	26
予防・総合	0	0	0
7月	9	20	29
予防・総合	0	0	0
8月	8	20	28
予防・総合	0	0	0
9月	13	21	34
予防・総合	0	0	0
10月	11	20	31
予防・総合	0	0	0
11月	10	17	27
予防・総合	0	0	0
12月	10	17	27
予防・総合	0	0	0
31年1月	13	14	27
予防・総合	0	0	0
2月	12	13	25
予防・総合	0	0	0
3月	16	15	31
予防・総合	0	0	0

(2) 利用者要介護度状況

年月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	0	0	0	9	6	2	5	1	23
5月	0	0	0	9	6	2	5	1	23
6月	0	0	0	8	9	2	5	2	26
7月	0	0	0	8	9	4	6	2	29
8月	0	0	0	9	9	3	5	2	28
9月	0	0	0	11	12	5	4	2	34
10月	0	0	0	10	11	4	4	2	31
11月	0	0	0	9	7	4	4	3	27
12月	0	0	0	9	8	4	2	4	27
31年1月	0	0	0	11	6	5	2	3	27
2月	0	0	0	9	6	5	1	4	25
3月	0	0	0	11	6	7	3	4	31

(3) 施設外研修

月 日	参加者氏名	研修名	内 容
5月13日	三浦智津子	ICFを学ぼう「今さら聞けない初歩の話」	ICFの基礎について。ICFコード表、ICDH、個人因子について。
5月13日	山口敦子	ICFを学ぼう「今さら聞けない初歩の話」	ICFの基礎について。ICFコード表、ICDH、個人因子について。
9月15日	山口敦子	苦手な医療連携が克服できるようになろう	課題整理総括表、リハビリ職との連携、実践現場でアセスメントプロセスが説明できる。
9月18日	三浦智津子	愛知県介護従事者のメンタルヘルス研修(管理者向け)	管理監督者の役割
9月20日	山口敦子	愛知県介護従事者のメンタルヘルス研修	メンタルヘルスの基礎知識講義
10月13日	三浦智津子	苦手な医療連携が克服できるようになろう	筋骨格系疾患の理解と予後予測の根拠。認知症疾患の理解とアセスメントプロセスの理解。
10月13日	山口敦子	苦手な医療連携が克服できるようになろう	筋骨格系疾患の理解と予後予測の根拠。認知症疾患の理解とアセスメントプロセスの理解。
10月28日	三浦智津子	看取りについて(末期がん)内臓疾患の理解と生活習慣のアセスメント	看取りについて状態の経過に応じたアセスメント。内臓疾患の理解とアセスメント。課題整理総括表の整理と活用。
1月20日	三浦智津子	日本介護支援専門員協会東海ブロック研修会in愛知	地域とつなぐアドバンス・ケア・プランニング(ACP)介護支援専門員の役割

(4) 新規利用者数

	総合事業対象者・要支援	要介護
30年4月	0	24
5月	0	2
6月	0	3
7月	0	1
8月	0	4
9月	0	1
10月	0	0
11月	0	1
12月	0	3
31年1月	0	0
2月	0	3
3月	0	1

(5) 認定調査依頼数

0件

(6) 職員の状況

平成31年3月31日現在

職種	常勤・兼務	常勤・専従	非常勤・専従
介護支援専門員	1名	1名	0名

平成30年度在宅介護支援センターほほえみの里事業報告

1. 実態把握及びサービス基本台帳の作成

市の公的福祉サービス、介護保険制度等の円滑な適用に資するため、要介護高齢者及びその家族等に関する基本的事項、支援・サービス計画の内容及び実施状況、サービス利用意向及び今後の課題等を訪問等により把握し、台帳を作成した。

(単価¥2,700)

実態把握件数	新 規	継 続	計
	1 8	7 1	9 9

2. 介護予防プランの作成

要介護状態になる危険因子の高い高齢者に対して、できる限り寝たきり等の要介護状態にならないため、適切な介護予防サービス等を利用できるよう支援を実施した。

(単価¥2,000)

作成件数	4 3
------	-----

3. 各種サービス情報提供及び積極的な利用の啓発

介護予防だよりを毎月発行し、知立市広報への折り込み全戸配布をはじめ、訪問・掲示等により地域へ介護情報や福祉サービス等の情報を提供した。

(平成30年9月号・平成31年3月号 担当)

4. 在宅介護等に関する各種の相談・指導・助言

初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談や医療・福祉サービスの制度利用へつなげる等支援を実施。また、対象者に応じて、地域包括支援センター等必要な関係機関との連携を図りました。

【相談方法】

利用者数	新ケース紹介・発見経路									援助方法						包括連携
	本人	家族	地域住民	民生委員	医療機関	介護支援専門員	サービス提供事業者	行政機関	その他	直接 (本人・家族)			間接 (関係者・機関)			
										電話	来訪	訪問	協議	連絡・調整	調査等	
534	4	5	1	1	0	1	0	3	10	240	42	246	93	214	24	14

【相談内容】

総合相談支援業務									権利擁護業務								
安否確認	介護予防・生活支援サービス事業	一般介護予防事業	日常生活用具	紙おむつ	宅配給食	住宅改修	緊急通報装置	寝具洗濯乾燥	介護方法	福祉用具	医療・保険	介護保険サービス援助	その他	成年後見人制度利用	日常生活自立支援事業	虐待対応	消費者被害対応
9	50	4	0	0	89	16	5	0	0	13	13	94	310	1	2	2	0

5. 住宅改修相談事業

要援護者が自宅で安全に生活していただけるよう、段差解消、手すりの取り付け、和式トイレを洋式トイレに改修する相談・助言、申請の支援。

(単価¥2,000)

作成件数	3
------	---

6. 介護予防事業

高齢者サロンへ健康体操・レク等の支援及び、サロンの紹介等を行った。

【担当地区サロン一覧】

心の里	ふれあい健食会	たんぽぽの会
サロン北昭和会	ひだまり会	もやいこの会

7. 相談協力員研修会（担当地域ケア会議）の開催

日 時 平成 30 年 6 月 18 日（月）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

場 所 特別養護老人ホームほほえみの里

内 容 「施設見学と特別養護老人ホームについて」

参加人数 12 名

8. 介護支援専門員支援

地域の介護支援専門員と協力して訪問調査、サービスの提供、必要な相談・助言・指導を行った。

・サービス拒否の独居の女性高齢者の方へ担当介護支援専門員と同行訪問し、サービス利用へ繋がった。

・認知症の母親と精神疾患の息子世帯の家屋清掃、補修、環境改善を担当介護支援専門員と行った。

・利用者が相談をしにくい介護支援専門員の為、在宅介護支援センター相談員の方にしか言えない事や聞けないことを相談対応支援した。

9. 家族介護教室の開催

家族介護者等を対象に、介護に関する知識や方法を広めるとともに、介護に対する悩みや心配に対する支援、また、介護者同士の交流を図る目的で実施した。

	第1回	第2回
日時	平成30年8月18日（土） 午後1時30分～3時30分	平成30年11月1日（木） 午後1時30分～3時30分
内容	講義実技・交流会 「介護技術の基礎知識と介護サービスについて」	講義実技・交流会 「高齢者のオムツの選び方、使い方」
講師	高野 雅博氏 （ほほえみの里デイサービスセンター主任）	坂上田 紀子氏 「株式会社リブドゥーコーポレーション」
人数	6名	7名

10. 家族介護者交流事業の開催、支援（市委託事業）

家族介護者を対象に、介護による心身の疲労をリフレッシュするとともに、介護者同士の交流を図る目的で実施、支援した。（3センターの輪番制としており、30年度は「在宅介護支援センターほほえみの里」が開催し、その他センターは支援を行った。）

<第1回>

日 時 平成30年5月22日（火） 午前10時00分～午後3時30分
場 所 半田蔵の街とめんたいパーク（半田市）
内 容 観光と昼食、交流（赤レンガ見学、めんたいパーク、魚太郎蔵の街）
参加人数 20名

<第2回>

日 時 平成30年10月24日（水） 午前10時00分～午後3時00分
場 所 豊川稲荷
内 容 豊川稲荷参拝と昼食、交流
参加人数 17名

11. 地域包括ケア・地域ケア会議の参加

地域ケア会議（個別ケース会議）毎月第1木曜日

多職種連携会議（保健師、療法士等による事例検討）毎月第1水曜日、第3木曜日

知立市ネットワーク会議（介護支援専門員）毎月第2木曜日

12. 生活支援・介護予防体制整備研究会参加

平成30年度の生活支援体制整備協議体の設置に向け、生活支援に関する資源の抽出や協議体の人選などについて検討を行った。

<第1回>

平成30年6月6日（水） 事業説明、社会資源の把握、情報共有

<第2回>

平成30年10月3日（水）状況報告、今後の取り組みについて

<第3回>

平成31年3月20日（水）活動実績報告、今後の取り組みについて

13. 研修会等への参加

- ・愛介連版アセスメントシートの活用研修
- ・ICFを学ぼう！今更聞けない初歩の話

14. 一人暮らし高齢者等への家庭訪問（要援護者の早期発見）

民生委員の高齢者実態把握調査における訪問の際、聞き取り調査が出来なかった高齢者宅へ、長寿介護課職員とともに訪問し、状況確認を実施した。

15. ひまわりカフェ（認知症カフェ＋知立市認知症の家族を支える会）の支援

知立市社会福祉協議会より業務委託を受けメープルけやきにて本人や家族が気楽に立ち寄り交流できる認知症カフェの開催支援を行った。

開催日時 毎月第3金曜日 午前10時30分～午後3時00分

	日時	内容	参加数
第1回	平成30年4月20日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 認知症クイズ、コグニサイズ	24人
第2回	平成30年5月18日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 認知症の早期発見、コグニサイズ	26人
第3回	平成30年6月15日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 認知症の症状どんな治療、コグニサイズ	25人
第4回	平成30年7月20日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会	24人
第5回	平成30年8月7日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 ゴスペルクワイア	23人
第6回	平成30年9月21日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 ビデオ鑑賞	22人
第7回	平成30年10月19日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 カウンセリング	30人
第8回	平成30年11月16日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 アロマで心もリフレッシュ	14人
第9回	平成30年12月21日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 ゴスペルクワイア	18人
第10回	平成31年1月18日（金） 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 笑いヨガ	24人

第11回	平成31年2月15日(金) 午前10時30分～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 笑いヨガ、認知症ケアパス資料配布	26人
第12回	平成30年3月16日(金) 午前10時～午後3時	カフェ、個別相談、家族交流会 笑いヨガ	25人

16. 認知症サポーター養成講座の支援

キャラバンメイトとして認知症の方やその家族の方を支援する認知症サポーターを養成する講座開催を支援。

【全体】

年度	H19～H27	H28	H29	H30	計
開催回数	66回	19回	11回	12回	108回
受講者数	3,128人	2,116人	654人	1,051人	6,949人

【支援センター支援（一般向）】

	開催日	受講団体	受講者数	担当
1	平成30年11月8日(木)	来迎寺今崎 老人クラブ	25人	知立市在宅介護支援センター（協力：地域包括支援センター、在宅介護支援センターほほえみの里
2	平成30年11月29日(木)	市民講座	98人	在宅介護支援センターほほえみの里(認知症劇団)

17. 認知症徘徊訓練の支援（新規）

認知症徘徊者に扮した高齢者を捜索する訓練。市が主催し、在宅介護支援センターからも運営スタッフとして参加。大手スーパーで実施し、実際に近い形で訓練を行った。

開催日 2月8日(金) 午前10時15分～正午

場所 ギャラリーエアピタ知立

18. その他

(1) 快食会 心の里ほほえみの里の開催

地域の高齢者に、ボランティア心の里と、毎月1回（第1金曜日）食事会を行った。

(2) 昭和ケア会議、みんなのリビングへの参加

市役所職員、地域住民、民生委員、自治会長等で、昭和地区に特化した会議を定期的開催。

(3) 認知笑劇団

認知症について、楽しく学ぶことが出来る様劇団を立ち上げた。

(4) ふれあいのサロン心の里にてレクレーション、体操を行った。(2回)

(5) まちづくり交流会（南医療生協）への参加

グループホーム事業報告

入居者状況

(1) 月別入退居別状況

平成30年4月～平成31年3月

経路 区分		入 居 者							退 居 者					月別月末在籍者数
月別	性別	在 宅			老人保健施設	医療機関	他施設	計	死亡	医療機関	他施設	家庭復帰	計	
		独り暮らし	老人夫婦	家族等の同居										
4	男													18
	女													
5	男													18
	女													
6	男													18
	女													
7	男													18
	女													
8	男													18
	女			1						1				
9	男													18
	女													
10	男									1				17
	女													
11	男													18
	女			2						1				
12	男													18
	女													
1	男													18
	女			1										
2	男								1					17
	女													
3	男			1							1			17
	女													
合 計				5				5	1	3	1		5	

平均年齢：87歳 平均介護度：2.2 男女比：1対16

主な行事報告

月日	内 容	月日	内 容
4 月	花見	10 月	外食レク コスモス畑見学
5 月	避難訓練・外食レク	11 月	運動会 外部評価 避難訓練 外食レク
6 月	食事レク 認知症カフェ開始	12 月	クリスマス会 家族説明会 餅つき
7 月	地域交流喫茶（家族交流会） 外根納涼祭 セタ会	1 月	新年会 初詣 鍋レク
8 月	知立特養夏祭り	2 月	節分レク
9 月	敬老会（家族交流会）	3 月	外出レク ひな祭り

※外出レクの行き先は企画書に記載されています。

・その他定期的な行事

杉山医院往診	毎週火曜日
運営推進会議	5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月
狸山スマイルカフェ	毎月 2～3 名ずつ
各ユニット会議	毎月 1 回ユニット単位で開催
消防点検・非難訓練	年 2 回（5 月、11 月）
介護相談員訪問	毎月第 2 金曜日
認知症カフェ	毎月第 1 土曜日

職員配置 *平成 30 年 3 月 31 日現在

管理者	山下大輔（介護士兼務）	介護支援専門員 計画作成担当者	岩瀬聡美・宇野暁子 近藤知津子
介護士常勤	12 名（兼務含む）	介護士非常勤	3 名
看護師非常勤	2 名	その他	派遣スタッフ 1 名

アクシデント報告 （平成 30 年度）

※重大事故（受診、治療が必要な事故もの）2 件 （別紙詳細にて）
 転倒、転落、ずり落ち等 31 件
 内服（飲み忘れ、セットミス）7 件
 異食 1 件
 急変による緊急搬送 7 件

平成 30 年度グループホーム事故（受診、治療が必要なアクシデント）報告

①平成 30 年 7 月 11 日 16 時 20 分発生 女性 94 歳 要介護 1 認知症あり

外出支援（趣味の俳句の会）より介護タクシーにて GH へ帰宅する。玄関に到着し外履から内履きに変える際にバランスを崩して転倒をされる。迎え入れに来た職員が気付いた時には間に合わず床に倒れ込んでしまう。自己の力では起き上がる事が出来ず、スタッフ 2 名にて一旦ベンチに座って頂く。絶えられない程の左大腿部の痛みがあり動かす事も出来ない状況な為、車椅子にて整形外科を受診する。

検査の結果、左大腿部骨折と診断あり。入院手術が必要となる為、翌朝トヨタ記念病院にて手術と入院の運びとなる。

ご家族（後見人弁護士様）へ、転倒のため受診したところ、骨折のため入院の運びとなった旨の説明と謝罪をさせて頂き、入院手続き等のご協力を頂く。術後、リハビリ病院へ転院しリハビリ治療を経て、自施設に復帰をされています。

②平成 31 年 3 月 8 日 4 時 15 分発生 女性 89 歳 要介護 4 認知症あり

近状歩行が不安定な為、離床センサーを設置。センサーが反応した為訪室すると、すでに床に落ちてしまっている。左手に強い痛みの訴えあり。その他の意識レベル・バイタル等は異常なし。パット内に水用便あり。ズボンを履いておらず、自己にて処理しトイレに行こうとされたとの事。徐々に腫れと熱感が強くなってきた為、骨折を疑い整形外科受診をする。

検査の結果、左手首の骨折と診断あり。自施設にてギプス固定による保存治療となり、経過観察していくこととなる。

ご家族様へ説明と謝罪を行い、今後の受診等にご家族様も付き添いなどご協力をして下さると申し入れを頂く。

若林通所介護（デイサービス）事業報告

（１）月別利用者状況

年月	男性	女性	当月利用者数	当月延利用日数	運営日	稼働率
30年4月	3	14	17	152	21	55.6%
予防	0	5	5	23		
5月	3	15	18	182	23	57.7%
予防	0	4	4	17		
6月	4	14	18	164	21	58.1%
予防	0	4	4	19		
7月	3	14	17	170	22	58.2%
予防	0	4	4	22		
8月	3	18	21	199	23	63.5%
予防	0	4	4	20		
9月	3	18	21	177	20	68.0%
予防	0	5	5	27		
10月	2	20	22	222	23	70.1%
予防	0	3	3	20		
11月	3	21	24	230	22	74.8%
予防	0	4	4	17		
12月	3	18	21	194	20	73.3%
予防	0	5	5	26		
31年1月	3	20	23	171	20	65.0%
予防	0	5	5	24		
2月	3	18	21	203	20	76.3%
予防	0	5	5	26		
3月	4	20	24	206	21	71.4%
予防	0	4	4	19		

※稼働率は、当月延利用日数÷（運営日×定員15）で計算しています。

（２）利用者要介護度状況(延べ人数)

年月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30年4月	0	12	11	103	12	25	0	12	175
5月	0	10	7	115	20	32	0	15	199
6月	0	10	9	93	34	27	0	10	183
7月	0	14	8	97	46	27	0	0	192
8月	0	10	10	121	48	30	0	0	219
9月	0	11	16	119	31	23	4	0	204
10月	0	5	15	142	49	28	3	0	242
11月	0	4	13	147	63	15	0	5	247
12月	0	8	18	136	50	5	0	3	220
31年1月	0	6	18	110	43	14	0	4	195
2月	4	4	18	130	47	18	4	4	229
3月	2	4	13	142	42	16	2	4	225

行事報告

月日	内 容	月日	内 容
4 月	花見外出レク	10 月	コスモス畑外出レク
5 月	喫茶外出レク	11 月	運動会
6 月	消防訓練 デザートバイキング	12 月	クリスマス会
7 月	創設記念祝食 セタ食	31 年 1 月	お正月レク初詣
8 月	夏祭り 屋台食	2 月	節分 バレンタイン
9 月	刈谷ハイウェイオアシス 外出レク	3 月	おひなさま食 おこしもの花見外出

その他の行事 ヤクルト訪問（毎週月曜）オカリナ演奏会（12 月開催）

四葉のクローバー（12 月 3 月）ゴーゴーコーラスすけのはら（3 月）

施設外研修

月日	参加者氏名	場所	内容
2 月 24 日	作埜 三貴	ウイングあいち	認知症カフェプレサミット

施設内研修（勉強会）・会議

年月	講師	内 容
30 年 4 月	河村	ほほえみの里接遇について
5 月	事故対策委員会	事故対策・防火管理について
6 月	給食委員会	食中毒予防と食事の提供方法について
7 月	外部講師・久木野	排泄ケアについて
8 月	医務室	緊急時の対応について
9 月	竹内歯科医院 医務室	口腔ケアについて
10 月	感染委員会	感染対策について
11 月	事故対策委員会	事故対策・身体拘束について
12 月	外部講師	認知症ケア
31 年 1 月	河村	メンタルヘルス
2 月	褥創感染委員会	褥創対策について
3 月	作埜	事故防止・事故時の対応（送迎時）

※施設内研修（勉強会）開催時に会議もしています。職員全員参加しています。

※管理者が毎月第 3 水曜日開催の運営会議に参加しています。

※地域ケア会議は、年に 2 回（7/25 1/16）開催しています。

※給食会議は、4/27 5/8 開催しています。

※知立若林デイ会議は、毎月第 2 水曜日開催しています。

※認知症カフェは、6 月より毎月第 1 土曜日（1 月は延期）開催しています。

職員の状況 *平成31年3月31日現在

職種	常勤	非常勤
管理者	1名	—
相談員	1名	—
介護職員	1名	1名
看護師	—	2名（機能訓練兼務）

11. 施設整備費償還

福祉医療機構	償還額 20,480,000 円	利息 1,843,200 円	残高 102,400,000 円
碧海信用金庫	償還額 10,296,094 円	利息 300,094 円	残高 62,515,000 円

12. 県の社会福祉法人等の指導監査

日 時：平成 30 年 7 月 20 日

監査対象：社会福祉法指導監査（特養）

指示事項（会計経理）

- ・経理規定に基づき、寄付申込書は理事長の承認を得ること。

改善状況

- ・経理規程第 4 章第 24 条に基づき、寄附金品を受け入れた場合には、会計責任者は、寄附者が作成した寄附申込書に基づき、寄附者、寄附金額及び寄附の目的を明らかにして理事長の承認を受け適切に対応いたします。